

寿信さん(60)の童謡詩13編を集めた詩集展が、同町の水産食品製造販売会社「和田珍味」本店で開かれている。22日まで。

佐々木さんは県立大田高から島根大文理学部に進んだが、統合失調症となり中退。25歳ごろから詩を始め、これまでに約1000編を作った。現在は、福祉工場で働きながら童謡詩を創作、3月には自作の50編を集めた詩集「きりんさん」を初出版した。



会場で作品を眺める佐々木さん(大田市五十猛町で)

る人を、多くの人に知つてもらいたい」と企画、日本海を一望できる展望レストルームの一角を提供し、優れた童謡の作詞家に贈られる三木露風賞の最優秀賞を受賞した「なつの終わり」(「きりんさん」所収)などを、佐々木さんが色紙に書き起こし、展示している。

佐々木さんは「訪れた人が、1編でも心にとめてもらえる詩があればうれしい」と話している。

## 三木露風賞受賞 童謡詩など展示

大田の佐々木さん

大田市五十猛町の佐々木

詩集展は、同社の和田